

研究課題名	o-トルイジン等芳香族アミンによる膀胱癌の病理学的検討-2
研究の意義・目的	芳香族アミン取り扱い事業所で発生した職業性膀胱癌の検体および大阪公立大学で手術された非職業性膀胱癌を用いて、臨床病理学的、分子病理学的な解析を行い、職業性膀胱癌特異的な因子を同定するとともに、発がん機序の解明を行う。
研究を行う期間	倫理審査委員会承認後～2029 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 (対象者)	芳香族アミン取り扱い事業所で作業され、2014 年 1 月～2022 年 3 月の期間に膀胱癌を罹患された方、および 2014 年 1 月 1 日～2022 年 3 月 31 日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、膀胱癌の手術を受けられた方のうち、過去に実施した研究(「o-トルイジン等芳香族アミンによる膀胱癌の病理学的検討」承認番号 3560)にご協力いただいた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	過去にご協力いただいた研究(「o-トルイジン等芳香族アミンによる膀胱癌の病理学的検討」承認番号 3560)で提供いただいた下記項目を本研究に使用させて下さい。 ・患者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、喫煙歴 ・膀胱癌履歴：発見日、手術日、観察日数、再発日、死亡日 ・膀胱癌組織：過去にご協力いただいた研究(承認番号 3560)の保管検体のうち 20 mm <sup>3</sup> を用いて遺伝子変異解析を行います。
試料・情報の 提供を行う機関の名 称及びその長の氏名 (提供元について)	機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島 伸一
提供する試料・ 情報の取得の方法	過去に実施した研究(「o-トルイジン等芳香族アミンによる膀胱癌の病理学的検討」承認番号 3560)で得られた膀胱癌組織および診療情報
提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者	研究代表者：大阪公立大学大学院医学研究科 分子病理学 鈴木 周五
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 分子病理学 鈴木 周五 【共同研究機関・研究責任者】 星薬科大学 衛生化学研究室 戸塚 ゆ加里 大阪大学 がんゲノム情報学 十時 泰 【委託先】理研ジェネシス、マクロジェン・ジャパン
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータや膀胱組織検体は、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。 この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。

	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 分子病理学 担当者氏名：鈴木 周五 電話番号：(06) 6645-3737 メールアドレス：shugo@omu.ac.jp